

トヨタ紡織九州4枚目のプレーオフ切符獲得

～第30回日本ハンドボールリーグ第22週～

日本ハンドボールリーグ第22週は、世界選手権予選を兼ねたアジア選手権のためのブレイク期間が明けた男子の戦いも再開。2月25日、26日の両日、男子3試合、女子2試合が行われ、男子はレギュラーシーズンの全順位が確定。トヨタ紡織九州が4チーム目のプレーオフ進出を決めた。

25日、愛知での大同特殊鋼と湧永製薬の対戦は、ともにプレーオフ進出を決めているチーム同士の激突。ホームの大同は、強固な5:1DFをベースに、GK・萩田もファインセーブを連発。マイボールをきっちりと速攻に結びつけ、前半を16-8とダブルスコアで引き離して前半を折り返した。後半、湧永も東、古家らを軸に反撃を試みたが、大同は終始安定した試合運びを披露。15勝目をマークし、首位を争う大崎電気との直接対決を2勝1敗と勝ち越していることで、最終戦を残してレギュラーシーズン1位を決めた。

三重では、かすかにプレーオフ出場権獲得の可能性を残していたホンダが大崎電気に挑戦。6連覇を含め、8年連続でのプレーオフ出場と主役を張り続けてきたホンダの意地、底力に注目が集まったが、開始2分、2-1とリードを奪ったところから、10分間沈黙。その間、8連続失点で受けたダメージが重くのしかかった。ホンダは巻き返しを図った後半、加藤、谷口らでアップテンポに仕掛けたものの、要所でのミスは大崎も見逃さず、宮崎、太田らで着実に加点。さらにリードを広げた大崎が、ホンダに引導を渡し、この結果、トヨタ紡織九州の4位が確定。初のプレーオフ進出を果たした。

翌26日、熊本でのホンダ熊本-トヨタ車体戦は、今シーズン初勝利に燃えるホン

ダ熊本が先行。それでも、地力に優るトヨタ車体は、新加入の門山らの活躍で逆転に成功。後半にも退場などでホンダ熊本に流れが傾きかける場面があったが、これを活かしきれず、トヨタ車体が4勝目をマークした。

男子は最終週を待たずに、レギュラーシーズンの順位が確定(1位・大同特殊鋼以下、大崎電気、湧永製薬、トヨタ紡織九州、ホンダ、トヨタ車体、ホンダ熊本の順)。3月18日、プレーオフ準決勝の対戦カードは、大同特殊鋼-トヨタ紡織九州、大崎電気-湧永製薬と決まった。

レギュラーシーズン1・2位争いが焦点となった女子は、25日、広島で広島メイプルレッズがHC名古屋のチャレンジを受けた。初勝利を目標に思い切って仕掛けてくる名古屋の攻守を巧みにかわしたメイプルレッズは、守護神・浅井の堅守でガッチリと守りを固め、青戸らの連続得点で難なく主導権をつかみ、前半を26-5と大量リード。名古屋は後半、得点ペースを上げるのが精一杯で、近づく本番に向け、女王の充実ぶりが光る一戦となった。

26日、熊本ではプレーオフでも対戦の可能性のあるオムロンとソニーセミコンダクタ九州が激突。活発な点の取り合いとなった前半は、大黒柱・田中を中心とした2度の4連取とGK・飛田の好守が光ったソニーが19-17と2点リードしての折り返し。後半も僅差での競り合いかと思いきや、今度はオムロンが2度の4連取で力強く主導権を奪い返した。後半9分、ソニー・田中のこの試合5点目のゴールは、通算900点となるメモリアルゴール。それでも、勢いを取り戻すまでには至らず、GK・勝田の活躍などでさらに勢いづいたオムロンの独壇場に。次週のメイプルレッズとオムロンの直接対決でレギュラーシーズン1位が決まる。



今週から男子の戦いも再開。
写真はトヨタ車体・崎前

第23週の日程

[1部]

3月4日(土) 三重・鈴鹿市体育館(近鉄線白子駅徒歩20分)

広島・東区スポーツセンター(アストラムライン線牛田駅徒歩2分)

14:00～(男)ホンダ×大同特殊鋼

13:00～(女)メイプルレッズ×オムロン

14:40～(男)湧永製薬×大崎電気

3月5日(日) 石川・小松総合体育館(ＪＲ北陸本線小松駅徒歩20分)

佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ(ＪＲ長崎本線神埼駅車10分)

13:00～(女)北国銀行×ソニー

13:00～(男)トヨタ紡織九州×トヨタ車体

2月25日(土) 男子1部 愛知・中村スポーツセンター 大同特殊鋼 29 (16 - 8) 21 湧永製薬 15勝0分2敗 11勝1分5敗 <1/1> K 荻 田 浜 本 1/ 1 0/1 4/ 5 松 林 中 田 1/ 3 3/ 5 末 松 福 山 0/ 0 0/ 1 中 谷 吉 田 1/ 1 1/ 1 市 原 小 数 1/ 6 4/10 武 東 長 濱 1/ 6 0/ 2 畠 中 東 6/13 0/ 1 大 田 坪 根 K <1/3> 5/13 李才佑 小 沢 藤 武 2/ 7 0/1 <1/1> K 高 木 武 藤 0/ 0 1/ 5 山 本 杉 山 1/ 1 3/4 6/14 白元詰 村 村 K <0/1> 2/ 2 富 田 古 家 6/13 0/ 0 渡久川 山 口 1/ 2	2月25日(土) 男子1部 三重・本田技研健保体育館 大崎電気 40 (18 - 10) 23 ホンダ 14勝0分3敗 6勝1分10敗 4/ 5 豊 田 中 谷 0/ 0 0/ 1 加 藤 鶴 見 1/ 4 1/1 0/ 3 前 柳 本 0/ 0 3/ 5 中 川 河 瀬 1/ 2 3/ 3 佐 藤 横 地 3/ 8 2/ 2 永 島 加 藤 1/ 8 2/3 3/ 8 岩 本 本 長 村 1/ 1 1/2 2/ 2 森 本 田 谷 口 7/15 10/13 太 野 嶋 0/ 3 K 濱 口 阿 部 3/ 4 2/ 3 K 東 吉 井 K <0/1> <1/3> K 石 原 小 倉 2/ 6 4/ 5 猪 妻 羽 賀 2/ 6 5/11 宮 崎 四 方 K <1/2>	2月25日(土) 女子1部 広島・東区スポーツセンター 広島メイプル 40 (26 - 5) 15 H C 名古屋 レッズ 9勝0分2敗 0勝0分12敗 K 高 森 川 畑 K <0/1> 0/ 0 土 屋 中 村 3/ 4 8/ 8 青 戸 岡 田 5/10 5/ 6 大 前 菅 谷 枝 0/ 0 0/ 0 河 本 原 田 1/ 5 4/ 7 菅 野 宮 田 1/ 5 0/1 1/ 3 坪 井 羽 出 重 0/ 4 3/ 3 呉成玉 水 野 0/ 0 3/ 5 坂 口 佐 藤 3/13 K 浅 井 吉 村 K <1/1> 3/3 6/ 8 杉 本 秋 山 0/ 3 3/ 6 石 山 大 坂 0/ 0 4/ 6 金鎖順 近 藤 K <0/2> <0/2> K 江 頭 大 嶋 0/ 0 2/2	最終週の見どころ いよいよレギュラーシーズンのラストとなる次週は、男子3試合、女子2試合が行われる。すでにプレーオフに進出するチームはすべて決定しており、1位をかけた女子の広島メイプルレッズ - オムロン戦がハイライト。ここにきて両チームとも調子を上げており、第22週でソニーセミコンダクタ九州に快勝したオムロンが対メイプルレッズ2連勝(全日本総合含む)の勢いを持ち込むかそれとも女王が意地を見せるか。 男子ではプレーオフ準決勝と同カードとなる湧永製薬 - 大崎電気戦の行方にも注目が集まる。
3/4 26/59 4(FPP)3 21/53 0/2 審判(仲田・植村) 観客 1341人	2/3 38/61 11(FPP)11 21/55 2/3 審判(福田・富田) 観客 625人	3/4 37/52 9(FPP)11 13/44 2/2 審判(野島・石原) 観客 364人	
2月26日(日) 男子1部 熊本・水俣市立総合体育館 トヨタ車体 36 (18 - 15) 29 ホンダ熊本 4勝2分11敗 0勝0分18敗 K 木 下 藤 田 K 1/ 2 田中勝 大 宮 8/10 1/ 1 佐々木 米 満 1/ 4 1/1 7/ 8 辻 上 多 5/ 8 0/1 2/ 5 野 村 本 多 1/ 3 1/ 2 竹 下 大 井 4/11 3/ 5 北 出 佐 伯 0/ 0 0/1 <2/4> K 田 平 松 岡 K <1/3> 0/ 0 清 水 若 松 0/ 0 1/2 2/ 2 長谷川 松 本 2/10 5/ 6 香 川 松 延 K <1/2> 5/ 9 崎 前 池 辺 3/ 3 0/ 3 藤 田 柳 田 3/11 6/ 9 門 山	2月26日(日) 女子1部 熊本・水俣市立総合体育館 オムロン 39 (17 - 19) 28 ソニーセミコンダクタ九州 9勝0分2敗 6勝0分5敗 <3/5> K 勝 田 中 島 K <0/1> 2/ 3 水 野 郭 恵 静 9/15 1/1 4/ 6 安心院 長 野 0/ 0 6/ 8 許順栄 山 田 0/ 0 0/ 0 西 本 田 中 5/ 8 1/4 3/4 0/ 0 吉 田 山 田 2/ 2 7/ 8 佐久川 水 田 0/ 0 0/ 0 坂 元 高 栖 4/ 5 0/ 0 久 野 出 雲 0/ 0 K 藤 間 飛 田 K <1/3> 2/ 4 城 内 寺 田 2/ 2 0/ 0 巻 東 0/ 0 7/12 東 濱 草 留 0/ 0 8/15 洪延昊 金 城 4/ 9	男子2部 東京が最終戦を飾る 男子2部は今限りで日本リーグ撤退が決まっているH C東京の最終戦が地元東京で行われ、豊田合成を相手に34 - 22と大差で勝利を収めた。 前半20分過ぎまで接戦が続いたが、27分、28分と田中、飯島の速攻でベースを上げたH C東京が15 - 11と4点差をつけて前半終了。後半に入り、豊田合成は佐藤のミドルで反撃するものの、H C東京は木村のポスト、古川のミドルで立て直し、その後はG K陣の好守も加わり速攻ベースを全開させ、23分30 - 18と大きく水をあけて勝利を確定づけた。	2月26日(日) 男子2部 東京・駒沢体育館 H C 東京 34 (15 - 11) 22 豊田合成 6勝0分3敗 2勝0分7敗 0/ 0 三 坂 原 5/10 0/ 1 K・レヴァー 坂 1/ 1 2/2 2/ 4 武 藤 山 越 1/ 3 2/ 2 泉 高 橋 0/ 0 5/ 9 田 中 桶 谷 0/ 3 <1/2> K 宇田川竜 門 野 0/ 0 1/2 6/ 8 水 野 桑 田 2/ 9 6/ 8 木 村 湯 脇 0/ 0 <1/2> K 宇田川敬 名 倉 K <0/1> 3/ 5 五 島 佐藤豪 4/ 8 6/16 古 川 半 田 1/ 3 1/2 0/ 0 デュリグ 山 田 6/ 9 1/ 3 飯 島 佐藤優 K <0/1> 1/ 1 堤 吉 田 0/ 0
3/5 33/52 9(FPP)11 27/60 2/4 審判(家永・福島) 観客 915人	3/4 36/56 2(FPP)5 26/41 2/5 審判(金子・児玉) 観客 1194人		2/2 32/57 11(FPP)7 20/46 2/4 審判(江原・比留間) 観客 275人

第30回日本ハンドボールリーグ

ANA CUP

プレーオフ日程表

月・日(曜)	開催地	会場	組み合わせ
3月18日(土)	東 京	駒沢体育館	13:00~ (1) 女子・プレーオフ準決勝
			(2 位) vs ソニーセミコンダクタ九州 (3 位)
			15:00~ (2) 男子・プレーオフ準決勝
			大同特殊鋼 (1 位) vs トヨタ紡織九州 (4 位)
			17:00~ (3) 男子・プレーオフ準決勝
3月19日(日)	東 京	駒沢体育館	大崎電気 (2 位) vs 湧永製薬 (3 位)
			13:00~ 女子・プレーオフ決勝
			(通算 1 位) vs (1) の勝者
			15:00~ 男子・プレーオフ決勝
			(2) の勝者 vs (3) の勝者

券 種	席	対 象	料 金
前 売 券	全席自由席	一 般	1,600円
		大 学 生	1,000円
		中学・高校生	800円
		一般ペア	2,800円
		中高生(5 名)	3,000円
当 日 券	全席自由席	一 般	2,000円
		大 学 生	1,300円
		中学・高校生	1,000円

小学生以下無料
前売入場券は「チケットぴあ」で好評発売中

チケットぴあ販売所もしくはコンビニエンスストア内にある端末機で購入できます。
購入の際、端末機にPコードの入力が必要となります。
Pコード：679-703
コンビニエンスストアは、ファミリーマート・セブンイレブン・サンクス・サークルKになります。
・問い合わせ先 日本ハンドボールリーグ委員会 03-3481-2494

<男子プレーオフ>

大同特殊鋼 (通算 1 位) -----+
3/18 15:00~ +------+
トヨタ紡織九州 (通算 4 位) -----+ |
3/19 15:00~ +---
湧永製薬 (通算 3 位) -----+ |
3/18 17:00~ +------+
大崎電気 (通算 2 位) -----+
<女子プレーオフ>

(通算 1 位) -----+
|
3/19 13:00~ +---
(通算 2 位) -----+ |
3/18 13:00~ +------+
ソニーセミコンダクタ九州 (通算 3 位) -----+
|

男女1部個人賞レース 第22週終了

《男子》

得点王

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	150 点	(16試合)	1 郭 惠 静 (ソ ニ ー)	89 点	(11試合)
2 宮 崎 大 輔 (大 崎 電 気)	115 点	(17試合)	2 田中 美音子 (ソ ニ ー)	80 点	(11試合)
3 末 松 誠 (大同特殊鋼)	102 点	(17試合)	3 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	76 点	(9試合)
4 野 村 広 明 (トヨタ車体)	100 点	(15試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	68 点	(12試合)
5 村 上 秀 行 (トヨタ紡織九州)	93 点	(17試合)	5 水野 由加里 (H C 名古屋)	56 点	(12試合)
6 小 倉 学 (ホ ン ダ)	86 点	(17試合)	6 中 村 尚 美 (北 国 銀 行)	50 点	(11試合)
7 豊 田 賢 治 (大 崎 電 気)	82 点	(17試合)	7 東 濱 裕 子 (オ ム ロ ン)	49 点	(11試合)
7 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	82 点	(17試合)	8 洪 延 昊 (オ ム ロ ン)	48 点	(11試合)
9 大 井 守 (ホンダ熊本)	80 点	(17試合)	9 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	46 点	(11試合)
10 山 口 修 (湧 永 製 薬)	78 点	(17試合)	10 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	44 点	(11試合)
11 下 川 真 良 (湧 永 製 薬)	76 点	(16試合)	11 青 戸 あかね (メイプルレッズ)	43 点	(11試合)
12 東 俊 介 (大 崎 電 気)	73 点	(17試合)	12 呉 成 玉 (メイプルレッズ)	41 点	(11試合)
13 加 藤 圭 介 (ホ ン ダ)	71 点	(15試合)	13 佐久川 ひとみ (オ ム ロ ン)	40 点	(11試合)
14 櫛 田 亮 介 (ホンダ熊本)	69 点	(18試合)	13 上 町 史 織 (北 国 銀 行)	40 点	(11試合)
15 古 家 雅 之 (湧 永 製 薬)	68 点	(16試合)	15 谷 口 尚 代 (北 国 銀 行)	39 点	(11試合)
			15 高 栖 由 香 (ソ ニ ー)	39 点	(11試合)
			15 新 田 寿 美 枝 (北 国 銀 行)	39 点	(11試合)

フィールド得点賞

1 宮 崎 大 輔 (大 崎 電 気)	115 点	(17試合)	1 郭 惠 静 (ソ ニ ー)	77 点	(11試合)
2 白 元 喆 (大同特殊鋼)	109 点	(16試合)	2 田中 美音子 (ソ ニ ー)	63 点	(11試合)
3 末 松 誠 (大同特殊鋼)	100 点	(17試合)	3 水野 由加里 (H C 名古屋)	56 点	(12試合)
4 村 上 秀 行 (トヨタ紡織九州)	93 点	(17試合)	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	51 点	(9試合)
5 小 倉 学 (ホ ン ダ)	86 点	(17試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	51 点	(12試合)
6 豊 田 賢 治 (大 崎 電 気)	82 点	(17試合)	6 東 濱 裕 子 (オ ム ロ ン)	49 点	(11試合)
7 野 村 広 明 (トヨタ車体)	81 点	(15試合)	7 洪 延 昊 (オ ム ロ ン)	48 点	(11試合)
8 山 口 修 (湧 永 製 薬)	78 点	(17試合)	8 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	46 点	(11試合)
9 下 川 真 良 (湧 永 製 薬)	76 点	(16試合)	9 青 戸 あかね (メイプルレッズ)	43 点	(11試合)
10 東 俊 介 (大 崎 電 気)	73 点	(17試合)	10 佐久川 ひとみ (オ ム ロ ン)	40 点	(11試合)
10 大 井 守 (ホンダ熊本)	73 点	(17試合)			

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 東 俊 介 (大 崎 電 気)	73点/ 94射 0.777	1 青 戸 あかね (メイプルレッズ)	43点/ 65射 0.662
2 山 口 修 (湧 永 製 薬)	78点/108射 0.722	2 田中 美音子 (ソ ニ ー)	63点/ 97射 0.649
3 豊 田 賢 治 (大 崎 電 気)	82点/117射 0.701	3 大 前 典 子 (メイプルレッズ)	46点/ 72射 0.639
4 下 川 真 良 (湧 永 製 薬)	76点/111射 0.685	4 水野 由加里 (H C 名古屋)	56点/ 89射 0.629
5 村 上 秀 行 (トヨタ紡織九州)	93点/154射 0.604	5 洪 延 昊 (オ ム ロ ン)	48点/ 81射 0.593

7 mスロー得点賞

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	41 点	(16試合)	1 吉 田 祥 子 (オ ム ロ ン)	31 点	(9試合)
2 加 藤 圭 介 (ホ ン ダ)	23 点	(15試合)	2 富 田 有 美 (オ ム ロ ン)	25 点	(5試合)
3 浜 本 忠 志 (湧 永 製 薬)	20 点	(14試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	25 点	(9試合)
3 前 田 誠 一 (大 崎 電 気)	20 点	(17試合)	4 田中 美音子 (ソ ニ ー)	17 点	(11試合)
5 野 村 広 明 (トヨタ車体)	19 点	(15試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	17 点	(12試合)

7 mスロー阻止率賞 (7 mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 四 方 篤 (ホ ン ダ)	9本/ 27射 0.333	1 高 森 妙 子 (メイプルレッズ)	6本/ 15射 0.400
2 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	19本/ 59射 0.322	2 勝 田 祥 子 (オ ム ロ ン)	14本/ 36射 0.389
3 高 木 尚 (大同特殊鋼)	6本/ 19射 0.316	3 飛 田 季 実 子 (ソ ニ ー)	13本/ 41射 0.317
4 濱 口 靖 (大 崎 電 気)	5本/ 17射 0.294	4 田 代 ひろみ (北 国 銀 行)	12本/ 39射 0.308
5 坪 根 敏 宏 (湧 永 製 薬)	8本/ 28射 0.286	5 浅 井 友 可 里 (メイプルレッズ)	9本/ 34射 0.265
5 谷 川 一 寿 (トヨタ紡織九州)	8本/ 28射 0.286		
5 荻 田 圭 (大同特殊鋼)	6本/ 21射 0.286		

第 30 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第22週終了 2月26日

順位	1部男子	大 同 特殊鋼	大崎電気	湧永製薬	トヨタ 紡織九州	ホンダ	トヨタ 車 体	ホンダ 熊 本	試合数	勝 数	引 分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	差
1	大 同 特 殊 鋼		33 30 40	32 27 29	37 37 32	35 35	37 30 31	32 36 40	17	15	0	2	30	573	477	96
2	大 崎 電 気	32 37 36		32 28	29 39 40	41 35 40	39 37 36	32 38 40	17	14	0	3	28	611	493	118
3	湧 永 製 薬	31 28 21	31 33		25 26 23	28 36 34	28 24 29	25 24 31	17	11	1	5	23	477	440	37
4	トヨタ 紡 織 九 州	31 28 31	28 30 26	24 28 24		32 30 26	25 38	31 32 32	17	8	0	9	16	496	511	-15
5	ホ ン ダ	30 30	32 27 23	21 28 29	30 25 36		27 25 34	33 31 35	17	6	1	10	13	496	514	-18
6	ト ヨ タ 車 体	30 21 29	20 29 33	24 23 29	30 26	25 25 24		31 36 36	17	4	2	11	10	471	522	-51
7	ホ ン ダ 熊 本	20 21 21	26 31 21	15 23 24	26 22 28	24 20 24	28 25 29		18	0	0	18	0	428	595	-167

上位4チームはプレーオフで順位を決定する。

順位	1部女子	オムロン	メイブルレス	ソニー	北国銀行	HC名古屋	試合数	勝 数	引 分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	差
1	オ ム ロ ン		27 29	28 26 39	30 25 26	38 35 28	11	9	0	2	18	331	255	76
2	広 島メイブ'ルレス	30 25		42 31 28	32 30 33	28 26 40	11	9	0	2	18	345	281	64
3	ソニーセミコンダクタ九州	25 25 28	37 30 42		34 29	39 41 33	11	6	0	5	12	363	318	45
4	北 国 銀 行	21 23 28	27 18 18	31 22		29 26 30	11	4	0	7	8	273	307	-34
5	H C 名 古 屋	20 11 19	24 14 15	22 20 29	20 20 28		12	0	0	12	0	242	393	-151

上位3チームはプレーオフで順位を決定する。

順位	2部男子	北陸電力	HC東京	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝 数	引 分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	差
1	北 陸 電 力		23 27 26	29 39 39	28 30 36	9	9	0	0	18	277	196	81
2	H C 東 京	21 20 23		35 38 34	24 28 25	9	6	0	3	12	248	211	37
3	豊 田 合 成	18 19 28	28 29 22		25 25 24	9	2	0	7	4	218	284	-66
4	ト ヨ タ 自 動 車	24 24 19	20 19 17	28 19 23		9	1	0	8	2	193	245	-52

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、 1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。